

Vol.12

発行日
2024.3.5

多伎元気な会 新聞

●発行元:多伎元気な会 ●事務局:〒699-0903 出雲市多伎町小田74-1 多伎行政センター うみ・やま応援センター内 ●TEL 0853-86-3111

しまね流福祉のまちづくり活動団体として

2/2(金) **多伎元気な会が
知事表彰を受章!**

「しまね流福祉のまちづくり活動団体 知事表彰」で「多伎元気な会」が受章しました!元気なまちを次世代へ引き継ぐための活動に取り組む団体として、特に優れた活動をしているという評価を得ました。



今後も「多伎元気な会」の
活動を継続するよう努めます



たきの仲間たち

Vol.10

多伎町
いさり火太鼓 同好会

多伎町いさり火太鼓同好会は平成3年(1991)多伎町商工会女性部の活動の一環として発足した女性ばかりのメンバーです。平成7年(1995)からは子ども主体となり、毎週金曜日午後8時から9時まで多伎コミュニティセンター大ホールで練習しています。現在、小中高生・社会人11名のメンバー構成です。

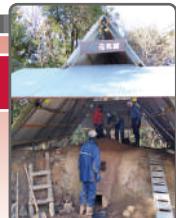
どこまでも澄んだ青い空、青い海、伸び伸びとした大自然を表現した碧空(へきくう)など多伎町をイメージした曲を演奏しています。

これまで県内はもとより、大阪、広島、大分のほか、平成15年(2003)には友好姉妹都市フィンランド共和国カラヨ

キ市へ訪問し、各地で演奏の機会を頂き、多くの思い出をつくる事ができました。これまで育てていただいた地域の皆様に感謝し、演奏することを心掛けています。



**出雲市元気・やる気・地域応援事業
2/8(木)
後畠地区 炭焼窯 火入れ作業**



この日までにヒビだらけであった甲(窯の天井部分)を落とし、その土を一旦外に出した後、甲の形を再現するよう薪を並べ、その上にムシロを敷き準備を行っていました。

午前中に甲と焚口の土を成形し終えて、昼には土を硬化させるための火入れが行われ、12日(月)からは炭を作るために火力を高めました。



23日(祝)は、こどもたちと炭の取り出し作業や薪割り体験を行いました。みんな楽しそうに体験していました。



昨年の6月から炭焼窯復元に向けてご尽力頂いた方々のおかげで完成に至りました。今後も炭焼を継続し文化が継承されるよう取り組みますので、皆さんのお援を頂けると幸いです。



出雲市市民協働事業

★12/23土
多伎コミュニティセンター大ホール

多伎ジャズ&Feelフィンランド ～クリスマススペシャルエディション～

開 催



ACHIさんの歌声に足塚正治さん、Shinyaさんの演奏と、特製フィンランド料理で会場は終始和やかな雰囲気に。

国際交流員のミラさんからフィンランドのクリスマスの紹介もあり、参加者の皆さんにはご満悦でした。



キララ多伎
海辺の朝市



3月24日

名産地 瀬戸内海
瀬戸田 レモン
苗木販売♪
販売数 80本
1本 1,200円

*売り切れの場合は、ご容赦ください。

いちじくの苗木他も販売します。

瀬戸田レモンの特徴

ポルトガル原産の品種「リスピオン」で、日本では最も主流で、暑さや寒さに強く、日本の気候に適しています。



瀬戸田で栽培されている苗木



植え付けの2・3年後から
収穫できる！

2023年3月に多伎町内にも植樹しました

編 集
後 記

小学生の頃、60年ぐらい前になるが、西明だけでもいくつもの炭焼窯があり、山間に上る煙の風景が好きだった。そして、今炭焼が復活したことが嬉しくてたまらない。土地を提供してくれた人、炭焼を指導してくれた人、そして木の切り出しから連日の作業に当たってくれた人達。古い日本の伝統が新しい人の出会いに火をつけたようだ。感謝、感謝。(田邊)



多伎元気な会 会員募集のお願い

多伎町を元気な町のまま次代へ引き継ぐために
皆さんの力が必要です！ご参加をお待ちしています。

お問い合わせ TEL(0853)86-3111

たきGENKIバンド

結成メンバー大募集

ジャンルは問いません、楽器のできる人
音楽で多伎を元気にしましょう♪

多伎元気な会
活動ブログ

